

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	子どもの家 療育クラブ		公表日		令和7年2月28日		利用児童数	62	回収数	30
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	0	0	2				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	0	0	6	いつも親身に丁寧に対応していただいているようで、悲しいことや嫌なことがあっても、帰ってから落ち着いて過ごせています。	ありがとうございます。活動を通して子どもたちの意欲を引き出しながら達成感・満足感のもてる関わりや支援を心がけております。		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	1	0	3				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	1	0	2				
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	1	0	1	お陰様で、通い始めた当初よりも成長を感じます。	親子での療育から始まり、子ども一人ひとりのペースを尊重してご家庭と手を取り合いながら成長を喜べることに感謝しております。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	0	0	2				
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	1	0	1				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	0	0	1				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1	0	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	3	0	1				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	16	2	2	10	入所したばかりなのでまだ分かりませんが、	散歩や公園を利用する際に地域の方とふれあう機会はあると思いますが、個人情報の観点や保護者の意思を尊重し、事業所間で子ども同士の交流を図る機会は設けておりません。		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	2	0	0				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28	0	0	2				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	1	0	7	ペアレント・トレーニング行って欲しいです。	ペアレント・トレーニング等の標準化された支援プログラムに関しては、ニーズを考慮して今後情報提供や研修の機会を設けていきたいと思っています。		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	28	0	0	2				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1	0	3	連絡帳でこうしてみてくださいなど、そのときに合わせた具体的な内容でアドバイスくださり助かります。	ありがとうございます。連絡帳だけでは補いきれない面もありますので、定期的な面談の機会を設けてご家庭との連携や共通理解が図れるように努めていきたいと思っています。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	0	0	0				

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	5	2	9	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の交流はあったが、きょうだい向けのイベントはなかったと思う。 ・きょうだいがいないため分かりません。 ・年少さんから年一回の保護者交流があるといいなと思います。 ・保護者の交流会が何日かに分けて設けてあるので参加しやすいと思いました。できたら子供が年少さんあたりから一年に一回、保護者があるといいなと感じました。 	ご意見やご提案ありがとうございます。保護者会がないこともあり、情報交換や交流の場が少なくなっている面もありますので、参加しやすい方法で保護者同士の繋がりを得られる場を作っていきたいと思えます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	0	0	1	連絡帳など、きめ細かに情報共有をしてくださっていると思います。	ありがとうございます。療育での子どもたちの姿を共有して、困り感だけではなく、成長した姿も共有しながら、子どもたちやご家族に寄り添った支援ができるよう努めていきたいと思えます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	26	1	0	2	連絡ノートで写真を掲載していただきとても嬉しいです。	ありがとうございます。可能な範囲で療育での様子をお伝えできるよう工夫しながら取り組んでまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	0	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	3	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・以前から伝えさせて頂いてますが誰でも簡単に出入り出来ることに不安があります。入り口の施錠が甘く何かあってからでは…と不安になります。個人情報の安心もそこに繋がります。 ・私自身が見落としていることもあると思えます。 	ご意見ありがとうございます。出入口の施錠に関しては早急に改善を図ってまいります。個人情報の観点もありますが、不審者対策としてもリスク防止できる措置を講じていく所存です。改善にあたっては、保護者の皆様にもご協力をお願いすることになると思えますので、整備が整い次第、ご案内させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	0	0	4		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	0	1	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	0	0	8	<ul style="list-style-type: none"> ・幸い、今のところ事故や怪我もなかつています。 ・事故や怪我等などしたことはないため。 	ありがとうございます。今後も清潔で安全な環境づくりに努めてまいります。お気づきの点等ございましたら、ご連絡なくお声かけください。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	0	0	1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しみにしています ・時折通所を渋るときがありますが、本人のコンディションによるどころが大きく、通所自体は楽しんでいと思っています。 	ありがとうございます。子どもたち一人ひとり発達段階やペースも異なり、成長とともに様々な姿をみせてくれます。楽しいことばかりではない中でも、一歩ずつ前に進もうとする子どもたちの姿を心から応援しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足です。 ・いつもありがとうございます!! ・以前に比べると人材不足からマニュアル化した指導になってるよう感じます。 ・いつも丁寧な対応をしていただきありがとうございます。今後も宜しくお願ひいたします。 ・いつもお世話になります。 	日頃より、事業所の運営へのご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。今年度は緊急的な対応により、必要な支援を途絶えさせてしまう事態を招いてしまい、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。人材不足により、提供できる支援が制限されるものの、支援の本質から目を背けず目の前にいる子どもたちの支援に真摯に向き合っております。今後とも、よろしくお願ひいたします。